

# 平成23年度 学校自己評価表

高知県立須崎工業高等学校

教育方針	一般教養を高め、人格のかん養と強健な身体の練成に努め、更に工業に関する知識と技術・技能を修得させる。			
平成23年度教育重点目標	本年度の重点的な取り組み			
	正しい言葉づかい	A (B) C D		
	端正な服装	A (B) C D		
	校則の遵守	A (B) C D		
	交通安全の取り組み	A (B) C D		
	出席率の向上	A (B) C D		
	充実した授業	A (B) C D		
	予習・復習の励行	A B (C) D		
	進路説明会の実施	A (B) C D		
	進路先の開拓	A (B) C D		
	個々の進路指導の充実	(A) B C D		
	個々の生徒の自発的な活動	A (B) C D		
	上位（四国大会・全国大会等）への出場	(A) B C D		
	校務分掌	本年度の重点的な取り組み		
総務部（視聴覚）	P T A活動の活性化（各会合の出席率を向上）			
	学校行事の円滑な運営			
教務部	出席率の向上	1年	A B (C) D	
		2年	A B (C) D	
		3年	(A) B C D	
	学習意欲の向上	真剣な授業への取り組み		A B (C) D
		家庭学習の向上		A B (C) D
		基礎学力の向上		A B (C) D
		専門力の向上		A (B) C D
	社会人基礎力の向上		A (B) C D	
	授業時数の確保		A (B) C D	
高校説明会・体験入学・中高連絡会での本校取組みの紹介		A (B) C D		
生徒指導部 (人権・教育相談) 補導専任	「基本的生活習慣」の確立		A (B) C D	
	「生徒会及び部活動」の活性化		A (B) C D	
	「環境美化」の推進		A (B) C D	
	「交通安全教育」の徹底		A (B) C D	
	「人権教育」の推進		A (B) C D	
	「教育相談」の充実		A (B) C D	
	「特別支援教育」の充実		A (B) C D	
進路指導部	生徒一人ひとりの 進路保障に努める	就職先の確保、開拓に努める	A (B) C D	
		進路に関する情報や資料の提供を行い、より具体的な進路目標を設定させる。	A (B) C D	
情報システム部	校内コンピュータの利用に関する企画、運営、共用施設設備の管理を行う。		A (B) C D	
	学校ホームページの運用、学校の窓口としての役割を果たせるようにする。		(A) B C D	
事務部	学習環境の整備		A (B) C D	
	明るく丁寧な接遇		A (B) C D	

## 評価基準

4段階評価(A、B、C、D)

A: 設定した目標を十分に達成できた

B: 設定した目標に対し、ほぼ達成でき、次年度の課題が明確となった

C: 設定した目標に対し、成果が不十分であり、課題が残った

D: 設定した目標に対し、ほとんど達成できなかった

校務分掌	本年度の重点的な取り組み		評価
機械科	時間厳守の励行と授業態度の更なる改善		A B C D
	教室に私物を置かない		A B C D
	資格取得に伴う補習体制の確立		A B C D
	進路保障		A B C D
造船科	出席率の向上を目指し、生活習慣の確立に取り組む		A B C D
	環境美化に取り組む		A B C D
	就職・進学への指導と保障に取り組む		A B C D
電気情報科	基本的な生活習慣の確立	遅刻を無くす	A B C D
		挨拶・服装指導の継続する	A B C D
		家庭との連携を密に行う	A B C D
		校内美化を取り組み、美化意識の高揚と学習環境の整備に努める	A B C D
	学力の向上	朝学を充実し、基礎学力の向上を目指す	A B C D
		専門力の向上、資格取得やものづくりを通して、電気・情報技術の習得を目指す	A B C D
		授業を充実し、学習態度や意欲の向上を図る	A B C D
	進路保障	基礎学力の向上と専門力の習得により、進路保障に努める	A B C D
		インターンシップ等を通し、勤労意欲の向上を図る	A B C D
	資格取得を目指す	1年生は計算技術3級・情報技術検定2級・危険物乙4取得を目指す	A B C D
		2年生は電気コースは第二種電気工事士・情報コースはパソコン利用技術検定2級取得を目指す	A B C D
		さらに上級資格にも挑戦し、ジュニアマイスター取得を目指す	A B C D
	部活動の活性化	課外活動の推奨	A B C D
ものづくりの活性化		A B C D	
資格取得の推奨		A B C D	
エバーサル・デザイン科	自己管理能力の向上	欠席・遅刻・早退をなくす	A B C D
		挨拶・正しい言葉づかいをする	A B C D
	基本姿勢の向上	授業を大切に、学習を習慣づける	A B C D
		部活動への参加を勧める	A B C D
		環境美化に努める	A B C D
	学力の向上	基礎学力の定着	A B C D
		資格取得を通して、専門力を身につける	A B C D
	進路保障	進路目標の早期確立および進路保障	A B C D
		キャリア教育の推進	A B C D
	社会人力の育成	考える・行動する・協力する力を養う	A B C D
社会人・職業人としての資質・能力の向上		A B C D	
普通科	授業態度を確立させる。授業時間を厳守させ、居眠り、退席をなくし、授業に集中させる		A B C D
	清掃時間の指導を徹底するとともに、校内の整理整頓、美化に務めさせる		A B C D
	課外活動に参加させ、自己の特性や能力を伸ばすよう指導する。部活動、資格取得、補力指導等を重視し積極的に取り組むよう促す		A B C D
	本校生徒の受験企業の過去問を分析し、各教科に配布し授業等で活用し対策にあたる		A B C D
1学年団	「基礎学力」と「専門力」を身につけることにより進路保障（就職・進学）をめざす		A B C D
	基本的な生活習慣を身に付けさせる		A B C D
2学年団	基礎学力を向上させる		A B C D
	「専門力」を身につけることにより自己実現に近づける		A B C D
	授業態度を確立させ、学習を習慣づける		A B C D
	清掃時間の指導を徹底し、校内環境の美化に努める		A B C D
	部活動・資格取得等を重視し、自己の特性や能力を伸ばす		A B C D
就職・進学に向けて、意識向上を図る指導を行う		A B C D	
3学年団	より充実した進路保障を目指す		A B C D
	人間力を育み、学力を向上させる		A B C D